

SecretBarrier 制限事項

No.	制限事項	詳細	備考
1	検索対象ドライブ	<ul style="list-style-type: none"> 検索対象ドライブにネットワークドライブを指定することはできません。 検索対象ドライブにSUBSTコマンドで割り当てたドライブを指定することはできません。 	
2	検索対象ファイル	<ul style="list-style-type: none"> EUCコードのテキストファイル、XMLファイル、HTMLファイルには対応していません。 HTMLファイルのコメント部は検索対象から除外されます。 圧縮ファイルが入れ子になっている場合、中のファイルは検索されないことがあります。 文字列データに対して個人情報探査が可能です。画像として描画された文字、画像として描画された文字を含むPDFファイルは検索できません。 	
3	スキャン操作	<ul style="list-style-type: none"> スキャン処理動作中はCPU負荷が高い状態が続くことがあります。 スキャン処理の一時停止/終了操作を行っても10数秒～30秒程度はCPU負荷が高い状態が続く場合があります。 スキャンするデータによってはメモリの使用量が数十MB程度になる場合があります。 特定のオブジェクトを含むVisioファイルをスキャンするとスキャンが停止することがあります。 スキャン処理を開始/再開してから実際に検索処理が始まるまで10数秒～30秒程度要する場合があります。 スキャン処理後の電源切断は、ログオフ中には動作しません。 	
4	検出結果	<ul style="list-style-type: none"> 同一ファイルに同一姓の名前が複数件見つかった場合、それぞれを一件としてカウントします。これによりファイル内に記載された人数より大きい件数がカウントされる場合があります。 企業名、建物名等を人名として誤検出することがあります。これによりファイル内に記載された人数より大きい件数がカウントされる場合があります。 	